

宿泊税（観光目的税）導入の必要性

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成に向けては、消費単価の向上や滞在日数の延伸、交通、宿泊の満足度の向上、沖縄でしか味わえない歴史文化の体験等、付加価値の高い観光商品の造成、観光客の受入体制の整備、観光人材の育成・確保等に取り組むとともに、観光の質の向上のため、多様な旅行ニーズに対応した観光を促進し、MICEの振興、地産地消の促進などを通じて沖縄観光の高付加価値化を図る必要がある。

以下の課題に的確に対応し、沖縄県が目指す「世界から選ばれる持続可能な観光地」の形成を実現するためには、安定的かつ持続的な財源確保が求められる。

沖縄観光の課題

安全・安心・快適でSDGsに
適応した観光地マネジメント

多彩かつ質の高い観光に向
けたDXの推進

沖縄のソフトパワーを生かし
たツーリズムの推進

基盤となる旅行環境の整備

脱炭素・グリーンリカバリーへ
の積極的な対応

人材育成と人材確保の推進

※沖縄観光の課題は、「第6次沖縄県観光振興基本計画」P26-31から

安定的・持続的な財源確保

「住んでよし、訪れてよし、受け入れてよし」
「安全、安心、快適」な観光地づくり

世界から選ばれる持続可能な観光地の実現